

山形村総合計画 パブリックコメントにいただいたご意見 一覧表

整理番号	対応箇所		意見・提案等の概要	村の考え方	計画への反映状況
	ページ	項目			
1	P6	人口	外国籍の住民の増加が挙げられていますが、アンケート調査等は行われたのでしょうか？計画に反映されているのかが不明です。	本計画の策定にあたり、18歳以上の村民を対象としたアンケートを実施しており、外国籍の住民も含めて調査票を送らせていただいています。	5 その他(質問への回答、状況説明)
2	P17	分野別ビジョン	PDCAサイクルはどのような形を想定されているのでしょうか、山形村関係者も参加できるように(中・高校生以上の若者)参加型のPDCAが望ましいです。	PDCAサイクルについて記述がありませんので、加筆し、記述に沿って実施していきたいと思えます。住民参加についても、いただいたご意見を参考に、実現に向けて具体的な方法を検討していきたいと思えます。	1 計画案を修正・追加する
3	P21 P23	山形村×SDGs 施策体系	SDGsによる村の目標はこの方向だということを示し、役場の各課もSDGsで何をしていくか示してほしい。	山形村では、様々な施策を通じてSDGsの17の目標の達成にも貢献していきたいと考えています。本計画の施策体系は7つの分野から構成されていますが、この分野が課とおおむね対応しています。分野の施策を通じて、分野ごとに示しているSDGsの目標の達成を目指していきます。	2 計画案に盛り込まれており、修正しない。
4	P32	ミッションB 多世代が 交わり、楽しみながら、 学び続けられる場が充 実している	新たな複合施設ですが、庄内公園のように自転車で安全に遊べる道や、ウォーキングができるようにしたり、ちょっとした公園を周りに整備して頂けたら人々の交流拠点や子供たちの居場所づくりにもなって、子育て世代としても嬉しいと思いました。	人々の交流、学習、文化発信の拠点、住民の居場所となる施設をつくるため、いただいたご意見を参考にさせていただきながら、検討を進めていきます。	3 計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする
5	P37	施策1 健康長寿のま ちづくり	広報で健康と食事のページをつくり、正しい健康と食事を伝えてほしいです。	山形村では、健康づくり運動や食育を、講座を開いたり、情報発信をすることで、推進しています。住民の皆さんに届きやすい情報発信や取り組みやすい健康習慣づくりはとても大事なことで、ご意見を参考にさせていただき、事業に取り組んでいきます。	3 計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする
6			健康・福祉分野に家庭菜園づくりを入れてほしいです。自分でつくった野菜を食べるという贅沢を味わってほしいと思えます。また、農作業をすることで作物の成長を見守り、農作業でスクワットをし、手作業で脳を使います。健康づくりと相性がよいと思えます。		
7	P39 P40	ミッションA 次世代の 担い手が増え・育ち、 持続可能な農業が再 構築されている ミッションB 小規模で あっても、魅力ある事 業が継続・発展してい る	産業振興分野において、経営者をどう育てるかがわからない。リーダーシップの取れる優秀な経営者を育てていかないと、村はキラリと輝かない。	村内には農業・商工業等、多様な産業があります。それぞれに、未来の山形村の産業を牽引する経営者が必要だと考えています。 農業では、新規就農者の受入体制を強化するとともに、次世代の担い手を交えながら、これからの山形村の農業を考え、必要な支援策を講じていきます。 商工業では、次世代の担い手を増やす、創業や事業承継の支援を強化するとともに、村内の中小事業者グループの活動を支援していきます。 これらの事業を同時並行で進めることで、地産地消や魅力的な店舗を増やしていきます。	3 計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする
8			山形村に住んでいる人が、お勧めスポットといえばここという場所やお店が多くあればあるほどいい村になっていくと思えます。		
9			山形村は食の原材料の産地です。長芋の料理を出す店がなく残念です。他にも色々な食材料がありますし、なければ栽培すればよいと思えます。地域おこし協力隊に協力してもらい、山形村のお土産になるものをつくってもらいたいです。例えば、おやきなどキラリと光ると思えます。		

山形村総合計画 パブリックコメントにいただいたご意見 一覧表

整理番号	対応箇所		意見・提案等の概要	村の考え方	計画への反映状況
	ページ	項目			
10	P40	ミッションC 村内の観光資源の活用戦略ができています	山形村で1番眺めの良い場所に、山形村が一目で眺められ、安曇野・松本・塩尻・遠くの山々が見える所にプランコ付の展望台をつくってほしいです。	村内の観光・交流に関連する地域資源をどのように活用していくか、限られた人・予算をどうすれば活かせるか、「やまがた観光ビジョン(仮称)」を作成することで、今後の取組の方向性を明確にしていきます。その際、ご提案いただいたアイデアも詳しく検討していきたいと思います。	3 計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする
11			山形村の所有している松林で松茸の人口栽培をしてほしいです。県林業センターに相談してみる価値はあります。		
12			スカイランドきよみず猿山もしくは動物エリアがあればと思います。		
13			スカイランドきよみずはお風呂に入って会食する所になっていて、子育て世代や若者が行きにくい所になっています。		
14			清水寺のあららぎの庄に京都清水寺の森貫主の書がほしいです。		
15	P44	ミッションC-2 子ども達の通学の安全が確保されている	重点プロジェクトに関連して、主要道路に街灯と広めの歩道の整備をしていただければ、もっと住みやすくなると思います。街灯が少なく、夜や日が短くなってきた時期は夕方から、防犯上心配だなと感じることや、外に出るのが怖いと感じたり、子供の帰り道(特に中学生)が心配になります。また、歩道が狭く危険なため通学禁止となっている道があり、横断歩道まで行けないので、泣く泣く横断歩道の無いところを渡らせなければいけない場所があります。その場所(記念碑交差点～川上屋)は横断歩道が近すぎるため、横断歩道はつけれないと聞きました。歩道を整備していただければ安全に横断歩道まで行けるので、あったら良いなと思いました。	重点プロジェクトとして、通学路の危険箇所の把握と改善を進めていきます。いただいたご意見も参考にさせていただきながら、優先度の高い箇所から順番に対応させていただきます。	3 計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする
16	P45	施策2 住民による自助・共助の活動の促進	住民活動団体の支援・活動費ですが、総務省・厚労省・農水省等、地域運営組織に交付される支援事業等を活用出来る活動団体の育成とその住民の窓口となれる職員の育成をお願いします。	本計画の実施にあたっては、ご提案いただいた通り、国の支援事業を積極的に活用していきたいと考えています(計画書の記述としては、P51のミッションAが該当します)。また、そのようなことが円滑に行えるよう、職員の育成にも取り組んでいきます。	2 計画案に盛り込まれており、修正しない。
17	P45 P46	施策2 住民による自助・共助の活動の促進 施策4 安心・安全のまちづくり	連絡班と自主防災会は一体的なイメージがあります。施策2では、連絡班のあり方について検討するとされていますが(重点目標に加入率アップも設定されている)、施策4の自主防災会は、訓練や育成にしか触れておらず組織的な編成見直しの方向性が記載されていません。	連絡班と自主防災会は別々の活動と位置付けており、それぞれに計画している事業を記載しています。連絡班については、すべての住民に関わる内容(ゴミステーションの管理、防災等)を軸に見直しを図っていきたくと考えています。その際、自主防災会との関係性も最適化できるように検討していきたいと思っています。	3 計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする

山形村総合計画 パブリックコメントにいただいたご意見 一覧表

整理 番号	対応箇所		意見・提案等の概要	村の考え方	計画への反映状況
	ページ	項目			
18	P47	インフラ分野	ビジョン「あったら良いのに」「あれば安心なのに」が形になるやまがたについてですが、LINEなどでいつでも「あったら良いのに」「あれば安心なのに」と思っている住民の声を聞けるようにしたらどうでしょうか。	山形村では、道路整備について入力フォームを用意し、いつでも住民の声を聞ける体制をつくっています(P50のDXの中に記載しています)。今後も、このような取組を広げていきたいと思えます。	2 計画案に盛り込まれており、修正しない。
19	P51	ミッションA 施策のビルド&スクラップや新たな財源確保で、重点プロジェクトを推進する予算を確保している ミッションB-1 生産性を高め、重点プロジェクトを推進するマンパワーを確保している	チャレンジ！やまがたですから、行動しないとキラリとは光りません。村長はお金がないといますが、良いことには少ない予算でもつけて研究していくことが大事です。人が考えもつかないことやそれは無理でしょうということをしていかないと、キラリとは輝きません。星空をみると強く輝く星もあれば弱くても輝いている星もあります。お金と人のいる役場ですから村づくりの職人になってもらいたいです。	本計画では、各分野で特に力を入れて取り組むこと(予算やマンパワーを投入すること)も、重点プロジェクトとして取り上げています。さらに、予算やマンパワーを確保することそのものも重点プロジェクトとして取り上げています。このようにすることで、すべての分野が「チャレンジ」し、キラリと輝くことを創り出していくことを推進します。	2 計画案に盛り込まれており、修正しない。